

様式第3号

東山地域学校運営支援協議会会議録

- 1 会議名 令和8年度 第1回東山地域学校運営支援協議会
- 2 開催日時 令和8年7月7日（火）午後15時30分から午後16時40分まで
- 3 開催場所 東山中学校 大会議室
- 4 出席者 高橋勝男 田河津地区代表 【委員長】
小野寺二男 長坂地区代表 【副委員長】
伊藤悟 松川地区代表 【副委員長】
佐藤美枝 民生児童委員
佐藤賢治 田河津市民センター長
鈴木欽勝 一関市消防団東山地域本部長
畠山信禎 東山地域学校協働本部地域コーディネーター
細川明美 東山こども園長
堀込真 東山小学校PTA会長
三浦文人 東山中学校校長PTA会長
岩越裕史 東山小学校長
菅野太郎 東山中学校長
奥山由香 東山小学校副校長
岩渕尚仁 東山中学校副校長

事務局 奥山由香 東山小学校、
岩渕尚仁 東山中学校

* 役員の選任について、事務局案が承認された。委員長には承諾を得ている。

5 議題

- (1) 令和8年度東山小学校学校運営の基本方針について
- (2) 令和8年度東山中学校学校運営の基本方針について
- (3) 令和8年度学校支援活動について

6 公開、非公開の別 公開

7 傍聴人 0人

8 議事内容

※小学校長、中学校長の順に、令和8年度学校運営の基本方針を説明した。

(1) 令和8年度の東山小学校学校運営の基本方針について

- ・学校経営方針、まなびフェスト
- ・不登校対策
- ・児童会を中心に「あいさつ運動」
- ・熊対策
- ・SNSの使い方について 等

(2) 令和8年度の東山中学校学校運営の基本方針について

- ・学校経営方針、まなびフェスト
- ・学力について
- ・県中総体出場
- ・職場体験学習
- ・SNS等、情報モラルについて
- ・熊対策 等

以下質疑応答。

委 員 SNS等、スマホに関する問題はないか。また、何らかの対策を立てているかお聞きしたい。

中校長 県警に学校サポーターとして情報提供をしてもらっている。また、情報モラル講演会等を開催し、生徒及び保護者へ注意喚起を行っている。

小校長 小学生の所持率は高くなっている。小学校でも児童、保護者対象に情報モラル講演会を実施する予定である。

委 員 熊対策は、どうなっているか。

中校長 学校で熊対策の危機管理マニュアルを作成し、マニュアルに沿った対応をしている。生徒へ注意喚起、保護者へ情報提供を徹底している。また、日頃より「命を大切にする」教育を心がけている。

小校長 小学校でも、危機管理マニュアルに沿って対応している。近隣の場合には、保護者への送迎をお願いしている。

委 員 登下校の様子を知りたい。

中校長 約半数が、スクールバス。それ以外は、徒歩か自転車である。自家用車の場合、東山支所、商工会議所までの送迎が原則だったが、現在は熊対策として安全面を考慮し学校までの自家用車での乗り入れを認めている。実際に自家用車で登下校する生徒の割合が多い。自転車で登校する生徒は、数人である。

小校長 近隣の生徒は、徒歩。それ以外の生徒は、スクールバスで登下校している

- 委 員 中学校の部活動の状況、地域移行の様子はどうか。
- 中校長 現在、運動部、文化部合わせて12の部活動がある。しかし、団体競技多くの部は合同チームを組まなくてはいけない状況である。今後、生徒数の減り学級減とともに職員の数も減るので運営が難しくなっている。地域移行は進んでいない。
- 委 員 不登校の生徒への対応はどうなっているか
- 中校長 不登校の割合は、全国平均よりもやや高い。その理由は様々であり、学業や友人関係というよりも、個人的な家庭環境、情緒的なものが多い。担任だけでなく、学年、学校など組織で対応している。
- 小校長 小学校も、不登校の割合は高い。不登校生徒を増やさないように、全職員共通理解を図り、未然防止に努めている。
- 委 員 子供たちだけでなく家庭を含めての支援はどのようにしているのか。
- 中校長 家庭の問題については、民生委員さんも入りにくい状況にある。必要に応じて、SC、SSW、市の子ども家庭課等と連携して、保護者への支援を行っている。また、駐在所や児童相談所とも連携を図っている。
- 委 員 親も悩んでいる。親へのカウンセリングがあるのは良いと思う。

※質疑応答を経て、小中共に令和7年度学校経営の基本方針が承認された。

(3) 令和8年度学校支援活動について

*今年度の学校支援活動について意見を交換した。

- 中校長 年間を通して多くのボランティアの方に大変お世話になっており感謝している。今年度も継続していきたい。
- 小校長 小学校も同じく大変感謝している。今後も継続して対応していきたい。
- 事務局 地域コーディネーターの畠山さんには、大変感謝している。学校と地域を繋いでいただいている。地域への周知も、学校支援会報を各地区の方々にも配布したり、民生委員会議で周知したり、地域の方々に学校支援活動について知ってもらい、ボランティアに参加する方々も増加傾向にある。
- 事務局 ボランティアの方々に支援していただき大変助かっている。学習や活動の支援してもらえることに加え、地域の方々との良きふれあいにもなっている。子供たちの成長にもよい影響を与えている。
- 委 員 昨年度は、学校運営支援協議会で話題になったことが、学校運営や学校支援に生かされてきた。今年度も、3回計画しており、こ

れから皆さんと意見を交換しながら、よりよい支援の形作りを進めていきたい。今年度の学校支援活動についての方向性を確認した。

【参考資料】

東山小中学校支援活動の内容

- 1 学校行事等の公開
 - (1) 入学式・卒業式の案内
 - (2) 運動会・学習発表会・文化祭等の案内
- 2 小学校報「やまゆり」、中学校報「東山中」配布
- 3 地域ボランティア等の協力（学校支援地域本部事業）等
 - (1) 小学校登校の見守り活動・挨拶運動
 - ・防犯協会長坂分会
 - ・交通安全協会長坂分会
 - ・長坂交通安全母の会
 - (2) 小中学校ミシンボランティア
 - (3) 小学校読み聞かせボランティア・・・お話玉手箱様
 - (4) 中学校プール見守りボランティア
 - (5) 中学校家庭科調理実習サポート
 - (6) 中学校生徒会ガードレール清掃サポート
 - (7) 中学校中庭の庭木選定ボランティア
 - (8) 小中学校環境整備作業ボランティア
- 4 地域素材・地域人材を活用した学習活動・交流活動
 - 小学校体験活動・・・JA岩手平泉 体験田圃場主 グスコーブドリ学園
 - 小学校施設見学・・・石と賢治のミュージアム・東山図書館
 - 中学校職場体験・・・町内各施設・企業
 - 小中学校・・・あいさつ運動 愛の一声運動 防犯協会

9 担 当 【事務局】

一関市立東山中学校

副校長 岩渕 尚仁 電話 47-2108